「時計」は当て字

機械式時計以前の日本では、時計は「土圭」と記されてきました。「圭」は「影」の意味を持つことから、「土圭」は「地表の影」を指し、当時の時計，すなわち「日時計」を意味していました。
現在の「時計」という表現は「土圭」の当て字であり、江戸時代以降に使われる様になったものです。

なぜ、時計の針は右回り？

文明が開花した北半球において、日時計の影は右回りであり、機械式時計が作られるようになってからも、針は日時計に合わせて右回りにしたためです。

「時の記念日」はなぜ6月10日なのか？

1920年に生活改善同盟会が「時間をきちんと守ろう」という啓蒙活動の一環で、「時の記念日」を制定する際、671年天智天皇が日本で初めて鐘や太鼓で民衆に時刻を知らせた日に因んで、6月10日に合わせたためです。

江戸時代の時計師は大忙し！

当時、お城には「時計の間」があり、そこにある時計に基づいて、櫓で太鼓を打って時を知らせていました。時計の製造、修理、時計に関するあらゆる仕事を請け負ったのが幕府（及び各藩）暦局御時計師でした。当時の時計師は、時計以外の様々な機械にも関わっていた様です。

綿工業機械化の影に時計工あり

マンチャスター周辺の綿工業を軸に勃興したイギリスの産業革命。ジェニー紡績機を発明したハーグリーブス氏も時計工でした。時計工は紡績機の修理にも携わり、当時、多くの機械に対して万能な技術者でした（ジェニー紡績機は当館繊維機械館にて展示中）。

時間の大切さを唱えた童話「シンデレラ物語」

17世紀フランスの作家シャルル・ペロー氏が著した童話「シンデレラ物語」。夜の12時までに帰らなくてはいけない魔女との約束。これは、定時法社会へ移行しつつあった当時、時間を守ることの大切さを説いた童話ともいえます。

アナログ時計で方位を知る方法

方位磁石やスマホがなくても、太陽とアナログ時計で「南」の位置を知る方法があることをご存知ですか？

方法

（1） 時計を水平に保ちます。
（2） 時針を太陽の方向に合わせます。
（3） 時針と12時の中間の角度が指し示す方向が北半球では「南」になります。

※南半球では、(3)の指し示す方向は「北」になります。
※24時間で時針が一周するタイプでは、(2)のあと12時の方向が南になります。

3時のおやつはなぜ「おハつ」

「不定時法」での時刻を表現する方法が2つありました。ひとつが「子（ね）の刻」や「卯（う）の刻」のように十二支で表現する方法。もうひとつが6等分された昼夜それぞれを「九から四の六つの数字」で表現する方法です。
江戸時代の中期まで、人々の食事は朝夕の2食でした。朝食から夕食までのおよそ中間時が午後2～4時頃、日本の不定時法でいえば「未（ひつじ）の刻（とき）」や「昼八つ（ひるやつ）」にあたり、この時間に間食したものが「おハつ」となりました。

たった4分の時計の狂いが大惨事に！

1891年、オハイオ州キプトンで起きた単線列車の正面衝突事故は、後に「キプトンの悲劇」と呼ばれる大事故で、双方の機関士と9名の乗務員が犠牲になりました。片方の列車の機関士が携帯する時計が4分狂っていたことが原因であったことから、この事故をきっかけに鉄道時計の認定基準を策定し、この基準を満たす時計の実現をメーカーに依頼しました。

館内企画展アーカイブ

バーチャル展示室 360

THE VIRTUAL EXHIBITION ROOM

館内企画展アーカイブ **バーチャル展示室360** › https://www.tcmit.org/360virtual/

これまでにトヨタ産業技術記念館で開催した企画展をご紹介するデジタルアーカイブです。
360 度 VR コンテンツで、臨場感溢れるバーチャル展示をお楽しみください。

トヨタ産業技術記念館

当サイトに掲載の記事・写真の無断転載を禁じます。
Copyright(C) Toyota Commemorative Museum of Industry and Technology All rights reserved.